

診療情報提供書

(睡眠歯科医療連携用)

〇〇年〇〇月〇〇日

紹介先医療機関

〇〇歯科医院 ●● ●●先生御侍史

記入例

紹介元医療機関：

△△医院

住所)

TEL)

医師

印

患者氏名	睡眠 四郎	性別	男
生年月日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日(〇〇歳)	職業	事務職
住所	東京都 〇〇区 ××町1-1-1		
電話番号	00-0000-0000		
傷病名	☒ 閉塞性睡眠時無呼吸 ☒ いびき ☐ 睡眠関連ブラキシズム ☐ OA 作製後		
紹介目的	☒ OA 作製依頼 (☒ 新規 ☐ nCPAP 療法との併用 ☐ nCPAP 療法より変更) ☐ OA 調整依頼 ☐ 睡眠関連ブラキシズムに対する治療依頼 ☐ OA 定期フォローアップ依頼		
既往歴	特記事項なし		
合併症	☒ 高血圧 ☐ 糖尿病 ☐ 肥満症 ☐ 脳血管障害 ☐ nCPAP 療法 (☐ 継続中 ☐ 中止) ☒ 耳鼻科疾患 (季節性アレルギー性鼻炎) ☒ 循環器科疾患 (陳旧性心筋梗塞) ☐ 精神科疾患 () ☐ 呼吸器科疾患 () ☐ その他 () ☐ なし		
現症及び 治療経過	平素より大変お世話になっております、家族からのいびきの指摘、熟眠感の欠如あり、妻に付き添われて来院された方です。 別紙のごとく、当院で施行した PSG にて有症性の中等度閉塞性睡眠時無呼吸と診断致しました。治療法についてご本人とも相談の上、貴院での OA 治療をご希望されております。 日々ご多忙の中大変恐縮ではございますが、御高診・ご加療のほど何卒宜しくお願い申し上げます。		
現在の処方	バイアスピリン(100) 1T/1X 朝食後 アムロジピン (5) 1T/1X 朝食後 エンレスト(200) 1T/1X 朝食後 ロスバスタチン(2.5) 1T/1X 朝食後		
持参資料	☐ 無 ☒ 有 ☐ 睡眠検査 (☐ OCST ☒ PSG) ☐ 画像検査 (☐ セファロ ☐ CT ☐ その他)		
通院・検査日程	次回再診： 2 か月後 定期通院： 3 か月毎 次回睡眠検査： 未定 か月後		

～当学会ホームページより文章をダウンロードしていただいた方へ～

この度は本学会ホームページを閲覧いただき、更には『睡眠歯科医療連携用診療情報提供書』をダウンロードしていただき、誠にありがとうございました。本文章は当学会員のみならず、多くの医療従事者の方々に幅広くご使用いただく為、オープンアクセスとしております。しかし、内容に関しては学会内では日常的に使用されている略語であるため、ご存じでない方もいらっしゃるかと存じますので、下記に本文章内の略語について簡単ではありますが解説を記載しておりますので、皆様の円滑な医療連携と睡眠医療に対する興味や関心の一助となれば幸甚に存じます。また、本文章はまだまだ決して完成された文章ではございません。実際にダウンロードされた皆様からのご意見を集約し、更なる改善に努める所存でございます。お手数かと存じますが、アンケート調査 (URL もしくは QR コード) ご協力に関しましても重ねてお願い申し上げます。

アンケート URL: <https://forms.gle/4srwyWqvAHeDgJWs6>



日本睡眠歯科学会

本文章内の略語解説 (出典: 日本睡眠歯科学会 睡眠歯科の用語集 第2版)

① OA (oral appliance): 口腔内装置

閉塞性睡眠時無呼吸やいびき症患者に対し、口腔内に装着し、上気道閉塞を防止する装置。下顎前方移動によって上気道を確保する下顎前方位型 (mandibular advancement device: MAD) と、舌を前方位にて維持する舌前方位維持型 (tongue retaining device: TRD) がある。通常、口腔内装置というとは下顎前方移動型を意味する。

補足: 下図は一般的な保険診療における上下一体型の下顎前方位型を一例として掲載される。



② nCPAP (nasal continuous positive airway pressure): 経鼻的持続陽圧呼吸療法

睡眠中に鼻腔より持続的に空気を送りこんで気道内を陽圧に保つことで気道閉塞を防ぐ治療法

補足: 下図が一例、本文章内の CPAP と nCPAP はほぼ同義である。



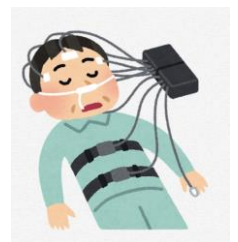
③ 睡眠検査

・PSG (polysomnography: 睡眠ポリグラフ検査) * 1

脳波、眼球運動、オトガイ筋筋電図を基本とし、呼吸、心電図、酸素飽和度などの生体現象を同時記録する検査。睡眠深度、睡眠中の呼吸や循環の生理現象を総合的に評価し、睡眠障害の診断に利用される。

・OCST (out of center sleep testing: 検査施設外睡眠検査) * 2

携帯型記録装置を用いた在宅睡眠検査。脳波記録のできない装置では無呼吸・低呼吸指数 (AHI) の代わりに呼吸イベント指数 (REI) を用いて解析する。



* 1



* 2